

有楽自治会 だより



第五回ちよがおかなつまつりレポート

7月18日(土)に四町会合同「第五回ちよがおかなつまつり」を千代ヶ丘小学校で開催しました。

【今年はグラウンドの一部が使用出来ず】

小学校の施設補修工事が始まったため、グラウンドの一部が資器材置場や仮事務所になりました。残されたスペースでの開催でした。

【櫓組立は断念】

祭りの会場づくりの最中に、二度の大雨に見舞われました。グラウンドが水浸しとなり、ついに櫓組立は諦めました。盆踊りは、踊りの先生も来場の皆さんも、グラウンドと一緒に輪になって踊りました。

【有楽自治会スタッフによるパン販売】

今年は有楽自治会スタッフが1ブースを設けて、パン販売を行いました。美味しいパン300個を完売しました。

【看護師さんお2人の応援】

今年は、2名の看護師さんが救護室に待機してくださいました。お陰で大過なく祭りを終えました。

【ビンゴ大会は大盛況】

祭り最後のビンゴ大会は今年も大盛況でした。

開催に当たっては、多くの会員の皆様にご協力を頂き、誠にありがとうございました。



安否確認訓練のご案内

10月10日(土)に、有楽自治会管内全域で一斉に安否確認訓練を行います。

安否確認訓練は、地震発生などの緊急時の初動対応として居住者の安全・無事を確認するための防災訓練です。安否の確認後は、地域として隣助、共助活動に繋げていくこととなります。次のような流れです。

- ・発災時に、まず自身の身の安全を確保する
- ・自身の安全を周囲に知らせると共に周囲の状況を確認する
- ・可能な範囲で隣助（お隣同士で助け合おう）、共助（地域や組織で助け合おう）を行う

――実施内容――

- ・10月10日(土)午前9時までに、居住者の安全を知らせるために屋外の見えやすい所にタオルをぶら下げる（戸建ての場合は、門扉やドアノブ、垣根など、集合住宅の場合は、ベランダ、手すり、物干し竿など、良く見えるところに出してください。）

- ・ブロック委員の皆さまが、9時以降に担当のブロックを回ってタオルを掲げている数をカウントして、自治会本部（自治会館）に連絡
- ・各ブロックからの連絡をつけて、集計を行い安否確認終了（タオルは、10時位になりましたら各家庭で取りこんでください。）

会員の皆さまには黄色のタオルをお配りしていますので、ご活用ください。紛失の場合は、お手持ちの目立つ色のタオルで代用して頂いて結構です。

開催時期が近づきましたら、回覧等でもご案内いたします。災害の被害を最小限に食い止めるためにも、皆さまのご協力をお願いします。

「ハンカチの木」の歌の紹介 〜歌に込めた思い〜

長嶋孝子氏 寄稿

今から15年以上前、その頃に五丁目公園をお世話されていた公園近隣のお宅のご夫妻が、ハンカチの木の苗木を公園に植えてくださいました。

ハンカチの木は、成長がゆっくりで苗木を植えてから十年以上、高さも4〜5mにならないと花が咲かないとか：

「なかなか咲かないね」「いつ咲くかしら」と楽しみにされていたご夫妻でしたが、ご主人がお亡くなりになり、奥様もこの地を離れられました。



一昨年、この木にとうとう花が咲きました。花といっても、白くハンカチのように見えるのは、じつは花ではなくて、「苞」というものだそうです。公園の花々のお世話を続けてこられたボランティアの方々の思いも、「みんなに守られ」「とうとう白いハンカチが」という歌詞に込められました。

有楽自治会の歌として、皆さまに親しまれる歌になってくれたら、と願っています。

資源回収

- ・ 毎週火曜日
- ・ 自宅前に
- ・ 朝8:00までに



自然災害から命と暮らしを守るために

～熊本地震と千葉豪雨に学ぶ～

防災士 野田浩二氏 寄稿

近年相次ぐ大規模な自然災害は、私たちの暮らしに多くの教訓をもたらしています。熊本地震と千葉豪雨という異なる二つの災害を振り返ると、見落としていた備えの大切さが浮かび上がってきます。

熊本地震では、「断層の割れ残りは必ず割れる」という言葉が、地中で続く見えない緊張を思い起こさせました。被災地の近隣地域でさえ十分な備えがなされていなかった実態も浮き彫りになりました。また、住み慣れた自宅で行う「在宅避難」は、避難所以上に周到な備えが求められます。安全対策や備蓄はもちろん、配食や給水など支援情報を迅速に得る手段がなければ、孤立が現実味を帯びることも教えられました。

一方、千葉豪雨では都市水害の脆さが露わになりました。時間雨量50mmを超える警報が出れば、内水氾濫は避けられませんが、ハザードマップに色がついていない場所でも、僅かな凹地という「微地形」が水を集めて被害が広がります。冠水した道路で車が動かなくなったとき、複数の脱出法を知っているかどうかが命を左右する現実も生々しいものでした。



「自分の地域は大丈夫」という思い込みは、静かに私たちの足元をすくいます。災害はいつも日常の隙間を狙ってやってくる。だからこそ、知識を更新し続け、備えを積み重ねることが、家族と自分を守る一歩になるのだと、二つの災害が教えてくれました。

敬老の日のお祝いについて

敬老の日のお祝い品は9月12日(土)の定例委員会で各ブロック委員さんに配られ、該当する56名の方にお渡しすることになりました。

(総務・厚生)



市内一斉美化活動について

今年も例年通り市内一斉美化活動が行われます。皆さまのご協力をお願いいたします。

・日時：9月27日(日)午前9時～12時

【ごみの出し方】

① 一般ごみ・資源ごみ

それぞれ分別し通常の収集日にお出し下さい。

② 雨水桝・排水溝の汚泥

対象は公道上の雨水桝・排水溝のみです。個人で清掃できる汚泥は、配布する土嚢袋に入れて下さい。(※土嚢袋には、落ち葉など他のごみを入れないで下さい。回収されません)。蓋がボルト固定されている、重くて開けられない等、個人での清掃が難しい場合は、麻生区道路公園センターへ電話して下さい。

☎ 044-954-0505

なお、自宅敷地内の雨水桝の汚泥やプランターの土などは、水切りをして小分けにし、一般ごみとしてお出し下さい。

③ ポリ袋・土嚢袋の配布

配布期間 9月12日(土)～23日(水)

自治会館・会議室入口の机に用意します。必要枚数をお名簿に記入のうえ、お持ち下さい。土嚢袋に汚泥を出される方は、出す場所を机への前の壁に張った地図に○印を記入して下さい。(環境)



公園・花壇の手入れ、清掃

千代ヶ丘公園 (1丁目)	・9/5(土) 9:30～ (公園整備、マリーゴールド撤去。雨天9/6(日)) ・10/17(土) 9:30～ (パンジー、チューリップ植付、雨天10/18(日))
4丁目公園	・9/13(日) 9:30～ ・10/11(日) 9:30～ 公園内整備(雨天中止)
5丁目公園	・9/26(土) 9:30～ ・10/24(土) 9:30～ 公園内整備(雨天中止)



公園管理運営協議会
野村

サロン遊楽

9/28(月) 13:30～15:30
自治会館 参加費 200円

7月に熊本で大きな地震が発生！10年前にも大地震を経験し、備えはあったと思うものの想像を超える地震エネルギーでした。そして酷暑の中での片付けや避難生活は、計り知れない厳しさが推察されます。心からお見舞いを申し上げます。いつどこで起きるかわからない地震！地震への対策はいかがですか？いろいろな情報交換をしませんか。時間に余裕がある方、是非ご参加ください。お待ちしております。

世話人 藤井

自治会 IT とホーム ページあれこれ

今年7月28日熊本地震、8月13日千葉県内の豪雨による浸水被害と、自然災害が続いています。会員の皆様も被害にあう前の準備として、お使いのスマートフォンでアプリをダウンロードしておいてください。麻生区地元は『かわさき防災アプリ』、都内に通勤等で利用している方は、『東京都防災アプリ』で帰宅困難な場合には近くの避難所情報を検索出来ます。